

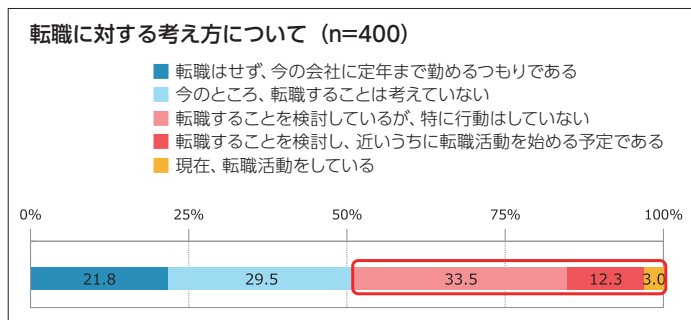


職場に「目標にしたい人がいるか」が、若手社員定着のカギ ～入社半年・2年目 若手社員意識調査から～

小会では、全国の入社半年・2年目を迎えた若手社員400人を対象に、職場や仕事内容に対する考え、現状への満足度を探ることを目的に意識調査を行いました（調査期間：2019年8月23日～9月5日）。 ※詳細は小会HPのニュースリリースをご参照ください。

定年まで勤めるつもり の社員でも 6割が転職サイトに登録

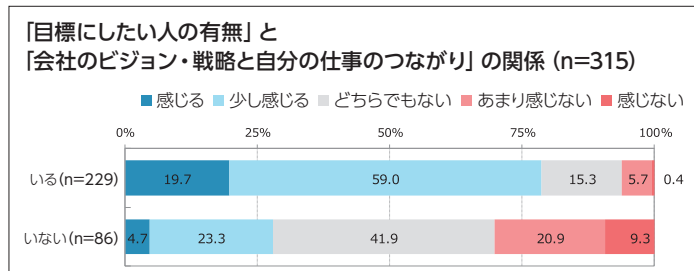
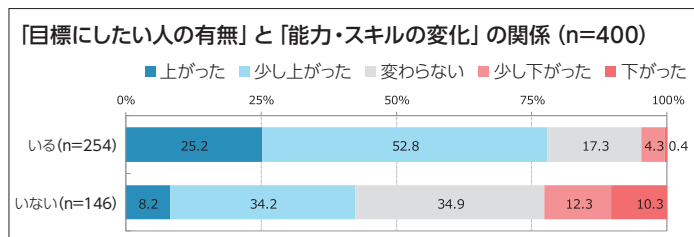
「転職に対する考え方」を聞いたところ、「転職することを検討しているが、特に行動していない」が33.5%と最も多く、「転職することを検討し、近いうちに転職活動を始める予定である」（12.3%）、「現在、転職活動をしている」（3.0%）をあわせると、若手社員の約半数（48.8%）が転職を検討・活動中という結果が見られました。



また、転職サイトに登録しているかどうかを尋ねたところ、「登録している」が46.8%にのぼりました。転職に対する意向別に見ると、「転職はせず、今の会社に定年まで勤めるつもりである」と回答した方の60.9%が「登録している」と答えています。現状、転職をするつもりは無いにしても、本当に現在の会社で良いのかどうか、他社とも比較しながら情報を取ろうとしている姿勢がうかがえます。

職場に「目標にしたい人がいる」ことが、 仕事や会社組織への満足に結びつく

現在の職場内に、「目指したい上司、目標としたい人がいるか」を尋ねたところ、「いる」が63.5%、「いない」が36.5%となりました。「目標にしたい人の有無」と「能力・スキルの変化」、「会社のビジョン・戦略と自分の仕事のつながり」との関係を見ると、目標にしたい人が「いる」方が、能力・スキルが「上がった」、つながりを「感じる」とする比率が高いという結果となりました。



職場に「目標としたい人がいるか」が、「能力・スキルアップ」や「会社のビジョン・戦略とのつながり感」、ひいては、仕事や会社組織への満足、会社への定着に結びついていることが確認できました。

セミナー紹介 新入・若手社員が定着するために

今どきの若者の考え方・捉え方を理解する

新入・若手社員の早期退職を防ぐ 職場環境づくりセミナー ～定着率向上と早期戦力化に向けて～

開催日時 2020年1月27日(月) 10:00～17:00

対象 新入・若手社員への指導・教育担当者
職場リーダーや管理職の方 人事部門の方

ポイント

- 新入・若手社員特有の考え方、捉え方を理解するとともに、職場環境の強化につながります。
- 「なぜ早期退職してしまうのか？その課題を解決するためにどうするか」を事例を通して学ぶことができます。
- 参加者同士の意見交換により、抱えている悩みに有益なヒントが得られます。
- 固定されている考え方ではなく柔軟な考え方の構築に繋がります。

会場 日本能率協会 関西事務所 研修室 (大阪市北区・梅田)

プログラム

- 新入・若手社員を早期退職させないための基本的な考え方
 - 現在の雇用環境の現状の理解と動向
 - 新入・若手社員が育まれてきた時代背景
 - 新入・若手社員の個性の把握
 - 辞めていく社員の本音と背景
- 新入・若手社員の早期退職を防ぐために～定着化に向けて～
 - 仕組み(配置、育成、評価)を考える
 - 仕組みの運用とマネジメントを考える
 - 日々の労務管理と職場の人間関係を考える
 - 新入・若手社員だけではなく、他への波及効果
- 新入・若手社員の早期戦力化に向けて
 - 配属後に「育ちにくい部分」
 - 指示待ち社員を、自律型社員にするために
 - メンター制度のメリット、デメリットと勘所
 - 上司・人事部のサポート体制について
- 誰もが活躍できる職場環境づくりに向けて
 - ダイバーシティ(年齢、性差、雇用形態、国籍等)の理解と対応
 - 一人ひとりのキャリアデザインを考える
 - 強い組織の作り方

セミナー紹介

新入社員教育プログラム (2020年4月・大阪開催)

早期申込み
割引特典

2月28日(金)までに、下記2日間
コースをお申込みいただきますと、
参加料金が割引になります。

■ 新入社員実務基本2日間コース [V-CAT診断付]

「社会人・組織人としての意識・行動」、「仕事に取り組む姿勢」、「人間関係の基本」を教育テーマとして網羅し、バランスのとれた新入社員を早期に育成します。

会期 4月2日(木)～3日(金) 4月6日(月)～7日(火) 4月8日(水)～9日(木)

- プログラム
- ① 社会人としての仕事への理解と心がけ
 - ② ビジスマナーと職場のコミュニケーション
 - ③ 電話応対 [V-CAT診断の実施]
 - ④ ビジネスライティング
 - ⑤ 来客応対と他社訪問の基本
 - ⑥ 仕事の基本
 - ⑦ まとめ

■ 高卒者のための新入社員基本コース [V-CAT診断付]

就職希望の高校生への進路指導に携わり、高卒採用や高卒就職者の定着支援を専門とする講師が担当。就業経験が浅く委縮しがちな新人が、職場で自信をもって働けるよう、2日間でビジネススキルを徹底指導します。

会期 4月2日(木)～3日(金)

- プログラム
- ① 社会人としての仕事への理解と心がけ
 - ② ビジスマナーと職場のコミュニケーション
 - ③ 電話応対 [V-CAT診断の実施]
 - ④ ビジネスライティング
 - ⑤ 来客応対と他社訪問の基本
 - ⑥ 仕事の基本
 - ⑦ まとめ

■ 製造業 新入社員入門コース [主に高校卒業者]

主に高校卒業者で製造業に勤務する新社会人に対し、社会人としての最低限の基本をワークとともに習得していただきます。

会期 4月2日(木)～3日(金) 4月6日(月)～7日(火)

- プログラム
- ① 自己理解と社会人としての自覚
 - ② ものづくりの心構えと製造業の基本
 - ③ 職場のルールとビジスマナー
 - ④ 職場の人間関係とコミュニケーション
 - ⑤ 数字で表現するということ
 - ⑥ あなたの「持ち味」を活かそう
 - ⑦ 組織と自分の仕事を理解
 - ⑧ 職場で必要とされるために
 - ⑨ 明日から実践すること

大阪開催スケジュール

コース名	詳しくは、 JMA (セミナーID(半角数字)) 検索	対象	2020年4月								
			1 水	2 木	3 金	6 月	7 火	8 水	9 木		
新入社員 実務基本2日間コース	セミナーID [100157] [V-CAT診断付]	新入社員全般	●	→		●	→	●	→		
高卒者のための 新入社員基本コース	セミナーID [100645] [V-CAT診断付]	高校卒業者	●	→							
製造業 新入社員入門コース	セミナーID [100629]	製造業に入社の 高校卒業者	●	→		●	→				
生産部門 新入社員基本コース	セミナーID [100161]	製造部門の 新入社員全般				●	→				
技術系 新入社員基本コース	セミナーID [100159]	技術系部門の 新入社員全般				●	→				

■ 生産部門新入社員基本コース

生産活動の全体像を把握し、「ものづくり」をしていく上で必要となる基本的な「仕事の進め方・考え方」を身につけます。

会期 4月6日(月)～7日(火)

- プログラム
- ① 「会社の姿」「仕事の基本」「生産のしくみ」
 - ② 「コミュニケーション」を通じて仕事を進める
 - ③ 「改善」を通じて仕事を進める～現場で効率よく仕事をする基本手法～
 - ④ 「標準時間」を活用して仕事をする～仕事のものさし～
 - ⑤ 「計画」を立てて仕事をする～効率よく仕事をするために～
 - ⑥ 私の挑戦

■ 技術系新入社員基本コース

技術者の役割、心構えを理解するとともに、技術系社員としての基本スキルを習得する。

会期 4月6日(月)～7日(火)

- プログラム
- ① 会社の仕組みと技術者の位置づけ
 - ② 技術者にふさわしい仕事のしかた
 - ③ 技術者としてのコミュニケーション
 - ④ 仕事の壁を乗り越える
 - ⑤ まとめ

最新情報およびお申込みはWebにてご確認ください。 <https://school.jma.or.jp/> JMAマネジメントスクール

調査レポート

日本企業の経営課題2019より

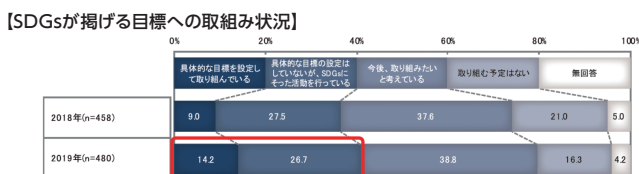
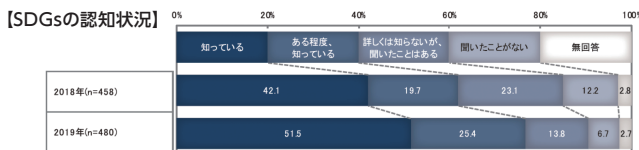
企業が抱える経営課題を明らかにし、これからの経営指針となるテーマや施策の方向性を明確にすることを目的に、1979年から、企業経営者を対象に、経営課題に関する調査を実施しています。今年度は2019年7～8月に実施し、480社からの回答を得ました。

本誌では、その一部をご紹介します。調査結果全体は小会HPのニュースリリースをご参照ください。

■ SDGsの認知や取組みが広がる。課題は一般社員への浸透

国連が提唱しているSDGsの認知状況を尋ねたところ、「知っている」が51.5%、「ある程度、知っている」が25.4%となった。昨年度よりも比率は高まっており、産業界における認知は年々広がりつつあるようだ。

また、自社で取組んでいるSDGsに関する活動が、社内の各階層にどの程度、認識されているかについての結果を



見ると、経営層や部門長クラスにはある程度以上は認識されており、その数値は昨年度よりも伸びている。しかし、一般社員については、「あまり認識されていない」が48.0%となり、

「まったく認識されていない」にいたっては14.8%と昨年度よりも増加している。SDGsに関する企業の取組みを一層広げていくためには、経営層がイニシアティブをとり、現場の社員を巻き込んでいくことが重要である。



無料説明会のご案内

カードゲームで学ぶ 研修企画担当者のための SDGs研修プログラム 説明会

SDGsを社内に推進・浸透させるために有効なカードゲームを使ったSDGs研修プログラムをご紹介します。

日時：2019年12月20日(金) 14:30～17:00

会場：日本能率協会 関西事務所 研修室 (大阪市北区・梅田)

対象：・ 人事部・人材開発部門の研修企画ご担当の方
・ SDGsを社内に浸透させる役割で、研修企画をご検討の方

※1社2名様まで。企業内研修の企画・実施に携わる方限定的説明会です。他部門の方、個人の方、同業他社と小会が判断する方からの申込みはお断りします。

講師：越 希美江氏 株式会社ビヨンド・ワーズ 代表取締役
一般社団法人シナリオプランナー協会 理事

プログラム

- ・ 今求められるSDGsの知識
- ・ 「2030SDGsカードゲーム」を体験する
- ・ 社内にSDGsを浸透させるには
- ・ SDGs研修プログラムの紹介
- ・ 個別相談

申込・詳細は

JMA関西

<https://www.jma.or.jp/kansai/>



小会で主に技術者向けの公開セミナーを複数ご担当いただいているジン・コンサルティングの西村 仁氏に「技術者育成の課題とOJTのコツ」についてお話を伺いました。

■ものづくりの若手担当者向けのセミナーを多く担当されていますが、最近気になることはありますか？

特にスキル向上で悩まれていると感じます。スピード感が求められる昨今、例えば設計担当者は自分の描いた図面が後工程の生産現場でどう扱われているかを知る機会がずいぶん減っています。また、知識と実践の両輪をあげるにはOJTが有効なのですが、モニターに黙々と向かう仕事が増えた結果、昔と比べると先輩からの助言が一気に減ってしまい、担当者はどこでつまづいているのかがわからなくなっていると感じます。実際にOJTがうまく機能しなくて悩んでいるという相談も多いです。

■知識や経験を伝えるOJTのコツを教えてください。

「なぜそれが必要なのか」という視点は意識すべきです。また、理論ではこうだけれど、実際にはこういう苦労や悩みがあるということを伝えると臨場感が出ますし、他部署を見る視野が広がります。私自身、企業の技術者だったときには設計だけではなく、設備を使う製造現場の苦労も経験しました。その経験が人に教える立場になった今でも役立っています。

そして、やはり基本となるのは「コミュニケーション」ではないでしょうか。モノづくりでは「モノ」と「情報」が流れ

ます。モノは目で見えるので、不良が出ても停滞していてもわかります。しかし情報は文字や画像にしないと見えないので、より意識することが大切です。この情報を伝える手段のひとつがコミュニケーションなのです。

コミュニケーションは問題解決の場面でも威力を発揮します。一人で頭を抱えて悩むのではなく、チームで議論することが有効です。ブレインストーミングでワイワイガヤガヤ話し合う。品質不良、在庫があふれる、日程にいつも遅れが出るなどの問題がどの現場にもあると思います。一人で解決できるならとくに解決しているはずなのだから、みんなで話し合っ解決していく。これが問題解決のポイントです。

これには細かいコツがあるので、セミナーで事例を挙げてお伝えするようにしています。

■セミナーに参加される方にメッセージをお願いします。

得られた知識を活かそうと思わなければ、実践にはつながりません。みなさんはリーダーとして期待されている方なので、是非実行していただきたいと思います。

「基礎知識は広く浅く」、「専門知識は狭く深く」が合言葉です。そのうえで「すぐに実践」です！

講師担当
セミナー

■ 機械設計ベーシックセミナー

2020年1月22日(水)～23日(木)

■ ものづくり現場リーダー、
新任管理者のためのIE基礎入門セミナー

2020年1月28日(火)～29日(水)

■ 加工材料基礎知識習得セミナー

2020年2月4日(火)

開催レポート

ATD2019 - ICE報告会

去る2019年7月8日に、JMA関西事務所におきまして、「ATD2019-ICE報告会」を開催しました。なお、ATD (Association for Talent Development) とは、組織における職場学習と、従業員と経営者のパフォーマンス向上を支援することをミッションとした世界最大の会員制組織で、そのATDが毎年1回開催しているICE (International Conference & Exposition) は、人材開発分野では世界最大規模のカンファレンスで、世界中から10,000名以上の人材開発関係者や専門家が参加します。2019年度は、5月19日～22日にワシントンD.Cで開催されました。

そのICEの報告会として開催した「ATD2019-ICE報告会」には、企業の人事担当者や人材開発の専門家が45名参加し、満席となりました。ATD-IMNJ代表理事の宇野聡美氏、ATD-IMNJ副代表の中原孝子氏を中心に、ICEに参加して得たトレンドやATDからのメッセージなどを共有いただきました。また、懇親会にも多数ご参加いただき、大変盛り上がりしました。

また、ATDが2019年12月5日～6日に、デジタル時代のタレント改革をテーマに「Japan Summit」を東京で開催しますが、その報告会もJMA関西事務所で開催いたします。「Japan Summit」に参加できなかった方や、参加して感じた内容を共有したい方、より内容を深く学びたい方はぜひご参加ください。ATD-IMNJ関西チャプターを運営する理事を中心に、「Japan Summit」から見える最新トレンドや事例を報告・共有します。

そして、次回のATD2020-ICEは、2020年5月17日～20日に米国デンバーで開催されます。JMA関西事務所では、ご要望にお応えし、ATD2020-ICEの視察を企画いたします。詳しくは説明会で発表いたしますので、ATD2020-ICEに行かれる予定の方はもちろんのこと、ご興味のある方も是非ご参加ください。

※ATD-IMNJは、International Member Network Japanの略称で、ATDの情報発信など各種活動を行っている。また、今回の報告会はATD-IMNJ関西チャプターの共催で開催した。

ATD 2019 Japan Summit 報告会

- 開催日 2020年1月9日(木) ※13:10受付開始
- 会場 日本能率協会 関西事務所 研修室 (大阪市北区梅田)
- 参加費 報告会のみ 5,000円/名 懇親会付き 7,000円/名(税抜)
※JMA法人会員は500円引き、ATDメンバーは1,500円引きとなります(いずれか適用)
- スケジュール 報告会 13:30～17:00 懇親会 17:15～18:30
- お申込み方法 JMAマネジメントスクールのホームページより

「ATD2020-ICE in デンバー 視察研修」
企画説明会

- 日時 2020年1月9日(木) 10:00～11:30
- 会場 日本能率協会 関西事務所 研修室 (大阪市北区梅田)
- 内容 1. ATD2020-ICEの見どころ
2. 視察研修の企画説明
- 説明会参加費 無料

申込・詳細は

<https://www.jma.or.jp/kansai/>

JMA関西事務所では、講師派遣をはじめとする人材育成支援を関西・西日本を中心とした企業に行っております。今回は、若手層への教育研修をご支援させていただいているローム株式会社様。会社の将来を担う若手層の教育の重要度は益々高くなっている中で、若手層の教育に対するの考えや、具体的な教育施策について、同社人事部の川崎様にお話を伺いました。聞き手はJMA関西事務所の近藤健介です。

近藤 まず、川崎様の現在のお立場、お役割についてお聞かせください。

川崎様 ロームは半導体の開発製造販売を手掛ける総合メーカーで、白物家電などの民生家電製品や、スマートフォンなどの通信機器、最近機能の発展が目覚ましい自動車、また産業機器などに使われる半導体を作っています。私は現在、会社の人事部長人財開発課という組織に所属し、若手3年目までの社員の教育・研修の企画・運営を行っています。

近藤 現在、JMAではメンター・OJTリーダー研修をご支援させていただいていますが、この研修を導入された背景について教えてくださいませんか？

川崎様 部署によっては新入社員が部署に馴染めなかったり、仕事を満足に教えてもらえなかったりして、その結果自身のキャリアに不安を持って、すぐに会社を辞めてしまうという非常にもったいない状況を課題に感じていました。また、会社全体としても、後輩・部下を育てる姿勢・風土が弱く感じていました。そのような背景から、社員のキャリア形成を制度面で支援し、ロームで長期的なキャリアを築く風土の醸成を進めることで、会社への貢献意識向上へとつなげたいと考え、メンター・OJT制度の導入を企画しました。

近藤 若手の離職は、多くの企業が課題意識をもっているテーマですね。その1つの解決策として、メンター・OJT制度を導入し、研修を実施されています。この研修はどのような内容なのでしょう？

川崎様 新入社員に対する指導育成を実践的に学習できるプログラムで、主に、「指導育成の実践スキルの習得」、「育成計画づくり育成項目の洗い出し」、「一人ひとりの特性、成長段階に合った指導育成方法を選択する力を磨く」、「指導育成を通じた自己の成長」に重点を置いた内容になっています。

近藤 なるほど。そういった内容の研修は、外部派遣でも多数あると思いますが、今回は社内研修という形をとられたのはどういった理由があるのでしょうか？

川崎様 社内のいろいろな部署と偏りなく情報共有をしてほしかったからです。会社全体で新人を育てる風土を醸成したいという目的があったため、部署間の情報共有やサポート体制を強化したかったことが大きな理由です。社内研修ですとその点で、アレンジがしやすく、非常に会話も弾んで研修の雰囲気も良くなります。

近藤 この研修を企画する過程で、不安やお悩みはありましたか？

川崎様 メンター・OJT制度に対してあまり前向きではない社員がいたこと、活動は就業時間内で行っていただくので上司の理解が必要だった、というのがまずぶつかった壁です。ただでさえ現場は仕事で忙しく、そこに業務として面談に時間を割いてもらうことになるので、やらされ感でやっていると逆にマイナス効果になったりしてしまいますよね。こういった人々をどう巻き込んでいくか、こちらの思いをうまく伝えられるかという不安がありました。

近藤 確かに、やらされ感があると、本来の目的が達成できないだけでなく、逆効果になってしまいますよね。そういった不安を解消するために、どんな工夫をされたのでしょうか？

川崎様 本人向けの研修だけでなく、所属長向けの研修を開催しました。また、研修では目的意識をしっかりと共有すること、また活動のメリットについて細かく説明を行いました。

近藤 育成というのはマネジメントの役割の中でも重要度は高いですから、そういった意味でも上司の方に理解してもらうというのは、成果を出すための大きなポイントですね。こういった工夫をされて実施しているメンター・OJT研修ですが、実施後の受講者の様子をご覧になって、手応えは感じていますか？

川崎様 新入社員の声を集めていますが、OJTには仕事を丁寧に教えてもらえ、メンターには悩み相談にのってもらっていて、概ね満足しているようです。ただ、部署によってはやはりメンター・OJTが全く機能していないところもあるようなので、今後その差を埋めていくようさらに何か手を打つが必要かと思えます。

近藤 成果が出ている部分と、そうでない部分があるんですね。対策については一緒に検討しましょう。さて、ここまではこの研修が生まれた背景や、運用面での工夫、成果についてお聞かせいただきました。貴社の風土変革にも関わる重要な研修ですが、これを支援するパートナーとしてJMAを選択してくださった決め手はどういったところにあったのでしょうか？

川崎様 講師の方が社員一人ひとりをしっかりとみてくださり、積極的にポジティブに活動を行えるよう働きかけてくださるためです。研修資料もこちらの要望通り毎年細かいところまで見直しをかけてくださいます。企業に密着して研修プログラムを考えてくれるところが、JMAさんに継続してお願いしている理由です。

近藤 講師のかかわり方や、プログラムや資料を含めた企画面を評価いただいているんですね。ありがとうございます。引き続き、貴社の課題解決のパートナーとして信頼いただきたいと思いますのですが、JMAへの要望などありましたら、お聞かせいただけますでしょうか？

川崎様 そうですね。この研修をさらに効果的にしていくという観点で言うと、今後に向けて積極的なフィードバックがあるとなお助かります。また、研修中気になった社員などあれば、教えてほしいです。

近藤 かしこまりました。いただいたご要望も踏まえて、この研修を進化させていきたいと思えます。今回はメンター・OJT研修を中心にお話を聞かせていただきましたが、最後に、「人材育成」という観点で、川崎さんの想いや、ポリシーを教えてくださいませんか？

川崎様 弊社には若手の退職率を最小限に抑えたいという目標があります。ただ、私はその目標だけでは良い組織ができるとは思いません。社員一人ひとりが、主体的に仕事に取組み、周りを巻き込みながらしっかりアウトプットができ、会社へ大いに貢献できている状態まで育成するのが私の使命だと思っています。また、若手は今の会社に染まってほしくないと思っています。どんどん自分の色を出してほしいですし、おかしいと思うところは周りを巻き込みながらどんどん改善してほしいです。他責にせず、自分ができることをアグレッシブに進めていってもらえるようになってもらえるといいと思っています。

近藤 自責で物事をとらえ人を巻き込みながら行動できる社員が増える。いいですね。共感します。私も川崎さんの想いに応えられるように、頑張ります。本日はありがとうございました。

川崎様 ありがとうございます。



◆ 貴社の課題 ◆

- 新たに研修体系を作りたい
- 今の研修体系を見直したい
- 自己啓発制度を作りたい
- 自己啓発プログラムのメニューを充実させたい
- 自社の課題にあった内容で研修したい
- 公開セミナープログラムを自社用にカスタマイズしてほしい
- 自社の課題をもとに、オリジナルのプログラムを作してほしい
- 人材アセスメントや組織診断について相談したい
- どんな施策を実施したらよいかわからないなど

◆ JMAのご提案 ◆

- 貴社の教育方針、能力要件に合わせた公開セミナーを体系的にパッケージ提案
- 公開セミナー選択受講制度の設計・提案
- 貴社の課題をお聞きし、適切なセミナーをピックアップして提案
- 貴社のご要望にあわせたカスタマイズプログラムをご提供
- 貴社の課題に応じた制度設計・提案

貴社の課題をお聞きし、豊富な実績、経験をもとに貴社に最適なサービスをご提案いたします。

まずはお気軽に
お問い合わせください

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター

【関西事務所】〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階 TEL:06(4797)2050

ご提供の流れ

- ①お問い合わせ**
まずはお気軽にお問い合わせください。
TEL:06(4797)2050
- ②打ち合せ**
ご相談の背景や現状についてお伺いさせていただきます。
- ③提案**
お打ち合せの内容をもとに、公開セミナー型、講師派遣型、その他サービスについて最適なサービスを提案いたします。
- ④検討**
提案をご検討いただき、採用または追加のご要望をお伺いいたします。
- ⑤採用**
申込手続きや実施までの流れを確認いたします。

階層別

関西開催 公開セミナー (2020年1月~3月開催) 一覧		詳細・お申込みは、 https://school.jma.or.jp/	
<p>階 本質を考える問いかけと5つの意思決定を通じて業績を激変させる</p> <p>部長のためのマネジメント能力開発コース(GMC)</p> <p>2/12(水)~2/14(金)</p> <p>部長としてのマネジメント能力向上・管理者(課長)時代に求められた役割を振り返りながら、部門経営者(部長)の役割に対する理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 部長は何をなすべきか ■ この事業をどうするか ■ この業績をどうするか ■ この部、課、グループをどうするか ■ この課長をどうするか ■ この会社をどうするか 	<p>階 上位の役職の視点でメンバーの成長を促そう</p> <p>リーダーのための動機づけ能力養成セミナー</p> <p>1/21(火)</p> <p>基本的な動機づけ理論の理解と活用視点にあて、動機づけの土台となる信頼関係を見える化し、1日で動機づけのポイントを習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 動機づけ(モチベーションを高める)とは ■ 職場メンバーとの「信頼関係を見える化」する ■ フィードバックの仕方を磨く ■ 動機づけ理論を自覚・意識した職場での活用 		
<p>階 管理者の役割・使命を認識し、自ら変革できる管理者を育成する</p> <p>管理能力開発コース(MDC)</p> <p>2/19(水)~2/21(金)</p> <p>管理者の業務遂行・組織運営に必要な5つの能力についての基本的考え方、管理職としての2つの使命を認識し、業務と人の両側面から自己革新を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 管理者に必要なマネジメント能力 ■ 目標設定能力を高めるには ■ 計画能力を伸ばすには ■ 組織化能力を高めるには ■ コミュニケーション能力を高めるには ■ 動機づけ能力を伸ばすには ■ 部下育成能力を高めるには ■ 管理者としての自己革新 	<p>階 仕事を効果的かつ効率的に進めるための、中堅社員に必要な3つの能力を習得</p> <p>中堅社員のためのビジネス遂行力向上コース(BTC)</p> <p>2/13(木)~2/14(金)</p> <p>より質の高い業務を行うため必要な3つの能力(企画・提案力、管理能力、改善力)を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 中堅社員に求められる能力 ■ 「企画・提案力」の向上 ■ 「管理能力」の向上 ■ 「改善力」の向上 		
<p>階 管理者としての意識の醸成を図る1日研修</p> <p>新任管理者合同研修会(NMC)</p> <p>京都:1/21(火) 大阪:2/21(金)</p> <p>「仕事」と「人」の両側面から、「管理者は何をなすべきか」についての基本認識をしっかりと固めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「管理者になる」とは ■ 経営課題から目的・目標を設定する ■ 計画の質を上げるには? ■ 組織能力を高めるには ■ 部下を育ててこそ本物の管理者 ■ 管理者としての自己革新 ■ 結び「自分を大切に生きて、自分を生かす」 	<p>階 ビジネススキルのメソッドを活用して、「もっと」活躍できる力を育む</p> <p>若手社員に求められる「6つのキホン」習得コース</p> <p>2/26(水)~2/27(木)</p> <p>「書く」、「話す」、「聴く」、「読む」、「見出す」スキルを学び、「やりぬく方法」と「やりぬくスキル」を実践的に鍛える。また、他社の受講者とグループワークを行うことにより、異なる視点や気付きを得られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 若手社員に求められる役割と仕事に向き合う視点 ■ 「読むキホン」~読む・推し進める・知る~ ■ 「聴くキホン」~聞く・聴く・訊く~ ■ 「論理的に考えるキホン」~構造化してきちんと考える~ ■ 「書くキホン」~抜け漏れなく、正しく、わかりやすく~ ■ 「話すキホン」~言語・聴覚・視覚の組み合わせ~ ■ 「時間管理・計画策定のキホン」~QCDC達成への管理力醸成~ 		
<p>階 マネジメントの原理原則を知ることではじめてでも結果が出せる</p> <p>プロジェクト推進のためのマネジメント力向上コース</p> <p>2/6(木)~2/7(金)</p> <p>「成果創出」、「業績向上につながるマネジメントの原理」、「原則の理解」を学び、管理職・プレイングマネージャー、プロジェクトリーダーの問題解決能力向上を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ マネジメントの意義 ■ マネジメントの原則を知っているか~ ■ ゴール設定 ■ ゴールは明確になっているか~ ■ スケジュール策定 ■ ゴールまでのシナリオは見通せたか~ ■ 組織化・役割分担 ■ チームの役割分担は適切か~ 	<p>階 教わるコツや学び取る技術を習得し、「部下力」を身につけ、将来のリーダーへ!</p> <p>「教わる力」を強化する部下力向上セミナー</p> <p>3/3(火)</p> <p>上司を理解し、組織から求められていることを自律的に吸収できる「部下力」を向上させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 教わる力を活用して、VUCAといわれる時代を乗り越える ■ 頑張っても結果が出ないのには理由がある ■ 指導を積極的に受ける ■ 仕事の仕方を振り返る ■ 上司・周囲の人を徹底的に理解する ■ 教わる力を高めるためのアクション・プラン 		
<p>階 効果的なリーダーシップを発揮して成果を上げていく職場リーダーを育成する</p> <p>リーダーのためのマネジメント基礎コース(LDC)</p> <p>1/22(水)~1/24(金) 3/4(水)~3/6(金)</p> <p>職場のリーダーとして効果的なリーダーシップを発揮して成果を上げていくために必要な能力を身につけ、職場で活かせるよう指導します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ リーダーのあり方 ■ 目標による管理の進め方 ■ 問題解決への取り組み方 ■ 効果的なチーム運営 ■ メンバーのやる気を引き出す指導 ■ メンバーの成長を促す育成 ■ リーダーとしての自己成長 	<p>階 自律したビジネスパーソンとしての基礎固めをサポートする</p> <p>新入社員フォローアップコース</p> <p>3/12(木)~3/13(金)</p> <p>本コースは、実務経験6カ月~1年の新入社員を対象に組織人としての基本行動を確立し、自律した若手・中堅社員として活躍するために欠かせないビジネススキルの修得を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 仕事の現状点検 ■ 仕事の基本 ■ 職場のチームワークとコミュニケーション ■ チームワークで目標達成 ■ 今後の仕事戦略 		
<p>階 育成担当者としての自己の動機づけと成長が育まれる</p> <p>若手社員を伸ばす! 指導・育成力強化セミナー</p> <p>1/16(木)~1/17(金)</p> <p>計画的に、何を、どのように教えればいいのかを実践的に学習。さらに、ストレスに弱い若手社員への対応、悩みの聴き方についても学習します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 指導育成とは ■ 育成に大切なこと ■ 信頼関係と動機づけ ■ 上手な面談の動どころ ■ 育成計画づくり ■ 育成に役立つストレスマネジメント 	<p>階 エンプロイアビリティも高め、働きたいを作り続けよう</p> <p>50歳からのキャリアデザイン研修セルフコーチングセミナー</p> <p>2/27(木)~2/28(金)</p> <p>40代後半~60代前半で、出向・異動・役職定年・再雇用などキャリアの転機を迎える方を対象とした「キャリアデザイン研修」です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ベテラン社員が組織から求められているもの ■ 自分の立ち位置を把握する ■ 過去の自分自身をふりかえる ■ 現在の自分と向き合う ■ これまでのキャリアの考察 ■ これまでのキャリアを整理し、現状認識する ■ 今後、組織にどのように貢献するか? ■ 今後のキャリア(現在~未来) ■ 自身の職場、周囲の未来を思いやるものにする ■ 今日から行動を起こす~コミットメント 		

関西開催 公開セミナー（2020年1月～3月開催）一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

<p>女性のための対話・対応力向上セミナー</p> <p>1/15(水)</p> <p>ビジネスに役立つ一連のコミュニケーションスキルについて学んでいただき、顧客や取引先から信頼を得て、仕事をスムーズに進めることにお役立ていただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 仕事相手との距離を縮める ■ 言いたいことをスマートに伝える ■ ワンランク上の対応をする ■ 意見や主張をスムーズに伝える ■ 相手に合わせた対応力を身につける 	<p>ロジカルな思考力を鍛える 問題解決力強化セミナー</p> <p>1/23(木)～1/24(金)</p> <p>問題解決の基盤となる論理的思考を身につけ、発見・設定した問題や課題について、構造を明確にして原因や対策を導く一連の方法を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 問題解決の考え方やステップ ■ 論理的思考（ロジカル・シンキング） ■ 問題を探る・課題を設定する ■ 問題の原因分析 ■ 対策の立案から決定まで ■ 総合演習 ■ 創造的思考による問題解決
<p>女性リーダー養成コース</p> <p>1/29(水)～1/30(木)</p> <p>女性リーダーとしての立場と役割について理解するとともに、部下育成のための具体的な指導・育成方法を習得いただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ リーダーになるためのスタンバイ（意識改革） ■ 部下育成のリーダースキル（指導・育成法） ■ リーダーとしての印象管理 ■ ストレスマネジメント ■ ビジョンワーク ■ まとめ 	<p>意思決定力を強化する「ビジネス会計」入門セミナー</p> <p>1/24(金)</p> <p>実務に活かせるビジネス会計に熟知した講師のわかりやすい解説と、たくさんのワークショップを通じて、明日から職場で使えるノウハウを体得していただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 数字の使い方を体感しよう！ ■ 会計情報を現場で活かすために ■ 原価のしくみを知ろう ■ 原価の中身を調べてみよう ■ 会社を強くする予算管理 ■ 意思決定の場面で活かすビジネス会計① ■ 意思決定の場面で活かすビジネス会計② ■ まとめ
<p>女性のためのビジョン発見に向けた「気づき」セミナー</p> <p>2/6(木)</p> <p>強み・弱みなどを把握し、自身を見つめ直したうえで、生き生きと働くためのヒントや視点を提供し、これらをも活躍し続けるためのビジョンを描いていただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ オリエンテーション ■ 多様性スタートの現状と対策 ■ 女性・男性の視点の違い ■ 自己の強み・弱みの整理 ■ 未来をデザインする ■ まとめ 	<p>管理職・リーダーのためのアンガーマネジメント入門セミナー</p> <p>1/27(月)</p> <p>正しいアンガーマネジメントの理解と、それを防止するアンガーマネジメントの考え方や技術、そして、職場での信頼関係を構築するコミュニケーション術を身につけていただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ なぜ今、アンガーマネジメントが注目されているのか ■ パワーハラスメントの定義を知る ■ なぜパワハラは起きてしまうのか ■ アンガーマネジメントとは？ ■ アンガーマネジメントで感情をコントロールする3つの技術 ■ 現場で使えるアンガーマネジメントのテクニック ■ 信頼関係をつくる職場のコミュニケーション術
<p>女性のためのロジカル・コミュニケーション入門セミナー</p> <p>3/6(金)</p> <p>多くの女性が苦手意識を持っている論理的思考（ロジカルシンキング）を、より理解しやすいように解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ わかりやすい報告・説明のポイント ■ 意見や考えをスッキリと伝える方法 ■ 相手に納得してもらえ伝える伝え方 ■ 実践「伝えてみよう！」 	<p>管理職・リーダーのためのコンプライアンス基礎セミナー</p> <p>1/28(火)</p> <p>マネジメントという観点から求められる、職場・現場におけるコンプライアンスへの理解と意識を高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ はじめに ■ そもそもコンプライアンスとは何か？（コンプライアンスの本質） ■ 職場のコンプライアンス（コンプライアンス達成の出発点） ■ コンプライアンスの実践（不祥事の原因と解決） ■ コンプライアンスと人・組織風土 ■ 総括
<p>コミュニケーションタイプの理解と「持ち味」発見セミナー</p> <p>1/15(水)</p> <p>2つのコミュニケーションカードを使った演習で、あなた自身を知っていただけます。そして、職場のメンバーの「持ち味」を観察して、効果的なコミュニケーションを行えるようになっていただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「働き方改革」時代の職場とは ■ こうすれば、職場の人間関係がよくなる ■ 相手に「響く言葉」と「NGワード」 ■ あなたの持ち味発見ワーク ■ 「苦手なメンバー」への対応方法「グループワーク」 ■ 相手の持ち味発見ワーク 	<p>リーダーシップスタイルの発見と部下対応力向上セミナー</p> <p>1/28(火)～1/29(水)</p> <p>管理職・リーダーに期待される役割を再認識し、DISC診断により自己のリーダーシップの特徴や「強み」、「弱み」を理解します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ リーダーに期待される役割と必要な能力 ■ DISC診断 ～自己分析～ ■ DISCによる行動特性理解 ■ 自己のリーダーシップスタイル分析 ■ 部下・メンバーのタイプ分析 ■ 動機づけとコミュニケーション ■ シーン・タイプ別の部下対応法
<p>事業成長のためのキャッシュフロー入門セミナー</p> <p>1/17(金)</p> <p>キャッシュフローの計算方法をやさしく学び、企業活動をお金の流れでとらえることで、正しい意思決定、業績評価を行うことを目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 事業計画、事業経営の成功の基準を現金の出入りて設定してみる ■ 事業計画、事業経営に活かすキャッシュフローの考え方 ■ キャッシュフロー計算書のしくみと見方 ■ 同業種の競合企業のキャッシュフローを見比べてみる ■ キャッシュフロー経営の実践のしかた 	<p>メンバーを巻き込み行動を変える チームビルディング入門セミナー</p> <p>1/28(火)～1/29(水)</p> <p>①「もの見方を変え、行動を変える」コミュニケーション ②ビジョンの共有・巻き込み ③チームを成功に導く というステップで習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ チーム・ビルディングの必要性 ■ 「もの見方を変え、行動を変える」コミュニケーション ■ ビジョンの共有・巻き込み ■ チームを成功に導くメンタルリハーサル
<p>「ミスゼロ」マニュアル作成入門セミナー</p> <p>1/20(月)</p> <p>引継ミスを減らすあるべき姿を描き、マニュアル化の対象業務の選択、作成のステップ、作成ルールのつくり方などをやさしく解説し、習得いただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ マニュアルはミスの未然・再発を防止する ■ マニュアル作成は組織で取り組む ■ マニュアル作成のファーストステップ ■ 使えるマニュアルを最短距離で作る ■ ミスゼロのためのマニュアル活用 ■ 目指すはミスゼロの組織風土 	<p>「契約の基本と契約書作成」実務基本コース</p> <p>1/29(水)～1/30(木)</p> <p>基本を体系的に学ぶことにより、契約書作成能力だけでなく、実務に必要な法的知識の考え方や、リスク管理のセンスをあわせて身につけられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 契約と契約書の持つ意味を確認する ■ 契約書について知っておかなければならないこと ■ 契約書の間違い探し ■ 契約について知っておかなければならないこと ■ 契約書を作ってみよう
<p>発達障害の理解と関わり方セミナー</p> <p>1/20(月)</p> <p>発達障害や働きづらさを抱える社員を部下に持つ方はもちろんのこと、すべての管理職やリーダーの方を対象に、発達障害の特性・対応策について学んでいただき、ダイバーシティ時代のメンタルヘルス・マネジメント力を高めていただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 発達障害について理解する ■ 職場と発達障害 ■ 職場で発生しやすい課題と対応策 ■ 誰もが働きやすい職場づくりに向けて 	<p>「1on1ミーティング」に学ぶ、効果的なフィードバック実践セミナー</p> <p>1/30(木)</p> <p>上司とメンバーが、1対1で定期的に行うミーティングである「1on1ミーティング」で用いられる「フィードバック」の基本・プロセスを、ロールプレイングとともに実践的に学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ オリエンテーション ■ 「1on1ミーティング」では何が行われているのか ■ なぜ、フィードバックが有効なのか ■ フィードバックのポイント ■ フィードバックのプロセス ■ 実践ロールプレイング ■ 過去のフィードバックから未来の行動を引き出す「フィードフォワード」へ ■ 明日からの実践
<p>タイムマネジメント実践セミナー</p> <p>1/22(水)</p> <p>緊急度と影響度に分けて「時間の使い方」を学びます。知識だけでなく、仕事（タスク）の分類方法と対応方法を知り、日々の生活や仕事で実践するためのコツもお伝えいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 「働き方改革」の本当の意味 ■ 緊急度と影響度でタスクを分類する ■ 各タスクへの対応方法 ■ 仕事スケジュールを作ってみよう！ ■ 1日の時間の効果的な使い方 ■ 世代間ギャップへの対応方法 ■ 組織における「効率の高い働き方」 ■ 気が付いたら、即行動！ 	<p>講師派遣型研修サービス活動のご案内</p> <p>JMA人材育成ソリューションに特化した講師派遣型研修、教育体系づくり等をご提供いたします。</p> <p>こんなことでお悩みの方へおすすめします</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 自社の課題にあった内容で研修したい ✓ 外部講師を活用して、意識改革をしたい ✓ 部門・階層等に研修を実施して、一気に課題解決やスキルアップを図りたい ✓ 経験豊富な講師の話を聞きたい ✓ 社内講師では研修づらいテーマを実施したい 等 <p>人材育成支援サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師派遣型研修 アセスメント評価 従業員意識調査 組織風土調査 <p>まずはお気軽にお問い合わせください 一般社団法人日本能率協会 関西事務所 〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階 TEL:06(4797)2050</p>
<p>先見性を鍛える思考力強化セミナー</p> <p>1/22(水)～1/23(木)</p> <p>ビジネスパーソンに必要な「先読み力」について、その基本的考え方や強化法、応用できる思考法を講義と演習を織り交ぜながら、実践的に習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ イントロダクション ■ 未知を考える“外向き思考” ■ 結論から考える“仮説思考” ■ 「想定外」をなくす“フレームワーク思考” ■ 未来を類推する“抽象化/アナロジー(類推)思考” ■ まとめ 	

関西開催 公開セミナー (2020年1月~3月開催) 一覧 詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

<p>社会課題から事業戦略につなげる</p> <p>SDGs入門セミナー</p> <p>2/3(月)</p> <p>SDGsを入りに社会課題を認知し、未来の複数の可能性をシナリオプランニングという手法を用いて描き、自社の戦略を検討します。</p>	<p>カードゲームでSDGsを学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> SDGsの概要 シミュレーションゲーム実施 振り返り SDGsに関する世界の潮流 未来シナリオ作成と解決策の立案 未来シナリオ作成 2030年の社会課題を検討する 解決策を検討する 各班発表
<p>会議の進行やプロジェクトの遂行を、円滑かつ効果的に推進するためのスキルを習得する</p> <p>ファシリテーション・スキル修得セミナー</p> <p>2/4(火)~2/5(水)</p> <p>会議やプロジェクトの進行プロセスを効果的に管理するためのスキルを身につけます。チーム運営や組織変革におけるファシリテーターの役割と重要性の認識を深めます。</p>	<p>組織のあり方を考えながら、チームと仕事を効率的に進める</p> <p>リーダーのための段取り力養成コース</p> <p>2/25(火)~2/26(水)</p> <p>目標を達成する組織の核となり、リーダーに必要な基本的なスキルを身につけます。</p>
<p>担当部課の成長の基礎を押さえよう</p> <p>「設備投資と減価償却」のための意思決定入門セミナー</p> <p>2/6(木)</p> <p>「設備投資」と投資後の「減価償却」について、知っておくべき知識を深め、使える知識にします。 *簿記会計などの知識は必要ありません。</p>	<p>基礎を学び、豊富な演習で業務に活かす</p> <p>ロジカルシンキング基礎セミナー</p> <p>2/26(水)</p> <p>論理的思考力、ロジカル・シンキングについて基礎から学び、知識として身につけるにとどまらず、業務に活かすことができるようになることが目的です。</p>
<p>チームのパフォーマンスを上げるために</p> <p>フィードバックで成長を支える「最高のチーム」作り方セミナー</p> <p>2/6(木)</p> <p>本セミナーでは、メンバー、そしてチームが成長するために必要なリーダーとしてのコミュニケーションと仕組みについて、グループワークを通じて習得していただきます。</p>	<p>ダイバーシティ時代の異文化マネジメント</p> <p>外国籍メンバーに対するコミュニケーション向上セミナー</p> <p>2/26(水)</p> <p>外国籍メンバーをマネジメントする方を対象に、外国籍社員との価値観の違いや特性を理解し、適切なコミュニケーション方法や指導法を習得していただきます。</p>
<p>緊張・不安を軽減し、苦手意識を改善し、自信を持って話す!</p> <p>心理スキルで苦手意識を克服するプレゼン&話し方向上セミナー</p> <p>2/13(木)</p> <p>ビジネスの場で多く活用されているNLP心理学を用い、苦手意識の心理的背景を認識し、緊張を軽減し、プレゼンのパフォーマンスを高めます。</p>	<p>ビジネス文書の書き方や文章力を向上させる</p> <p>若手・中堅社員のための文章力強化セミナー</p> <p>2/27(木)</p> <p>相手に「分かりやすく」「正確に」伝えるためのビジネス文書の作成の基礎を習得します。</p>
<p>「新たな発想」で企画開発や問題解決につなげる</p> <p>クリエイティブシンキング強化セミナー</p> <p>2/14(金)</p> <p>ものごとを柔軟に多面的に見ながら、自分の持つ知識・情報・経験を十分に活用し、意識やフレームによってアイデアを引き出したり、加工したりするスキル。</p>	<p>「情報を引き出す力」で業務遂行力の質向上とビジネス成果を高める!</p> <p>「聴く・訊く力」強化セミナー</p> <p>2/28(金)</p> <p>相手の「情報」を適切かつ上手に聞き出す・引き出す技術を体得します。</p>
<p>生産性を上げ、自ら「働き方」を改革しよう!</p> <p>仕事を早く終わらせるための「ムダゼロ」時短しごと術実践セミナー</p> <p>2/17(月)</p> <p>一人ひとりがこれまでの仕事のやり方を振り返り、仕事上の「ムダ」を知り、それをなくすことで、質を下げることなく生産性を上げ、仕事を早く終わらせることを目指します。</p>	<p>“わかりやすく”・“簡潔に”・“印象深い”説明の技術を習得します</p> <p>説明力強化トレーニングセミナー</p> <p>3/3(火)~3/4(水)</p> <p>「話の効果は「相手」が決める」という原則のもと、相手の理解に主眼を置き、「相手に伝わる説明」の技術を習得します。</p>
<p>世界中のビジネスパーソンに絶大な人気を誇るリーダーシップ開発プログラム</p> <p>リーダーシップ・チャレンジ・ワークショップ</p> <p>2/18(火)~2/19(水)</p> <p>リーダーシップのエッセンスを体系的、かつ網羅的に体験しながら学べる構成で、一人ひとりがリーダーシップを発揮し、自律的に変化を生み出す職場づくりを促進!</p>	<p>周囲を巻き込み「協働」で成果を上げる</p> <p>巻き込み仕事力向上セミナー</p> <p>3/4(水)</p> <p>上司、メンバー、他部門、社外の方など、他者を巻き込むスキルを高め、仕事のスタイル強化のポイントを学びます。</p>
<p>OJTやメンター制度の効果を最大化する</p> <p>新人・若手育成のためのコーチング&メンタリング実践セミナー</p> <p>2/20(木)</p> <p>自立性・主体性を高める「コーチング」の手法を用いて、新人・若手社員の育成方法、コミュニケーション方法を習得していただきます。</p>	<p>職場活性化、離職防止、そして業績向上につながる</p> <p>コミュニケーション研修説明会</p> <p>コミュニケーション研修を実施、検討するにあたり、研修企画担当者として知っておきたいコミュニケーションの基本をお伝えします。まずは「コミュニケーションの構造」を理解し、「聴くスキル」、「伝えるスキル」の基本を知り、研修で実施する演習を体験していただきます。また、パワハラ防止等で引き合いの多い「アンガーマネジメント研修」の概要もお伝えします。</p>
<p>社会人に必須の基本を学び、文書を通して質の高い仕事を目指す</p> <p>ビジネスメール&文書作成基本研修</p> <p>2/20(木)</p> <p>ビジネスメール・文書の基本ルールを知り、伝えたい内容を明瞭・簡潔に伝えるコツを習得します。</p>	<p>開催日時 2020年1月8日(水) 14:30~17:00 会場 日本能率協会 関西事務所 研修室(大阪市北区・梅田)</p> <p>講師紹介 田中 和義 氏 株式会社エス・シー・ラボ 代表取締役</p> <p>参加対象 人事部・人材開発部門の研修企画ご担当者の方 *組織活用推進の責任者及びご担当者 ※1社2名様まで。企業内研修の企画・実施に携わる方 限定的説明会です。 個人の方、同業他社と小会が判断する方からの申し込みはお断りします。</p> <p>内容 1. コミュニケーションの構造 2. 聴くスキルとは 3. 伝えるスキルとは 4. 報告・連絡・相談の考え方やポイント 5. パワハラを防止する「アンガーマネジメント研修」 6. 研修プログラムのご紹介 7. 個別相談</p> <p>申込・詳細は>>> JMA関西 <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/> https://www.jma.or.jp/kansai/</p>

関西開催 公開セミナー (2020年1月~3月開催) 一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

ビ 全社横断的変革活動・部門間連携を効果的にマネジメントする

課題解決ファシリテーション 実践セミナー

3/5(木) ~ 3/6(金)

ファシリテーターがチーム活動で注力すべき3つの分野を理解し、各分野に効果的に働きかけるための具体的スキルを習得します。

- 全社活動・部門間連携のすすめ方
- 横断活動、連携活動のミッションから「課題をみつける」
- 解決できるサイズに分割したあとの課題を優先順位づける
- 活動の計画スケジュールと体制のつくりかた
- 活動のPDCAを回す
- 最適解をつくる
- 活動の成果指標をつくる

人 グローバルな人材開発の最新トレンド・事例を共有する

ATD2019-Japan Summit 報告会

1/9(木)

最新のHRテクノロジーや企業の人材育成のトレンドがわかる「ATD 2019 Japan Summit」(2019年12月・東京開催)の報告会を、ATD-IMN関西チャプターと共催で開催。

- 報告会 (13:30~17:00)
- 懇親会 (17:15~18:30)

ビ アジア圏を題材にした異文化理解で実践的な対応力を醸成

海外赴任・出張者のための 異文化コミュニケーション研修

3/9(月)

赴任先や出張先で起こりがちなビジネスシーンを題材とし、講義とワークショップで、異文化コミュニケーションの基本をわかりやすくお伝えします。

- 違いがあることを知る
- 異文化理解のベースとなる3つのOS
- 国籍ごとの特性と価値観
- 異文化トラブルの事例
- 宗教的慣習の違い
- 外国人が理解できない日本人のコミュニケーション法
- まずはやるべき異文化対応
- 会話をする際の留意点

人 自社にあったプログラムを立案し実施する

新入社員研修の設計と 進め方・教え方セミナー

1/9(木)~1/10(金)

新入社員研修の意義を再確認し、「いまどき」の新入社員世代の状況を踏まえ、自社にあった新入社員研修のプログラムを立案できるノウハウをお伝えします。

- 新入社員研修の目的と意義を確認しよう
- 「いまどき」の、そして「自社」の新入社員 特性を理解しよう
- 新入社員育成の方針と内容を決めよう
- 新入社員研修を実施する際に有効な技法 ~社内講師ができるように、新入社員研修を体験する~
- 現場への配属後も、新入社員のOJT (現場育成) を支援しよう

ビ 仕事が3倍速くなる

若手社員のための 段取り力強化セミナー

3/10(火)

多忙を極めるビジネスパーソンが陥りがちな業務の落とし穴を検証し、効率よく仕事をこなすための実務を1日で学びます。

- 職種・業界を超えて必須の段取り力
- 仕事の全体像を捉える
- 業務の管理方法と洗い出し
- 業務の優先順位の考え方
- 明日からの業務の段取りを考える!

人 日本人と同じ内容・説明で、理解できていますか?

外国籍社員に対する研修の 進め方・伝え方セミナー

1/14(火)

社内研修を企画、運営する立場の方、研修インストラクターの方に、外国籍社員向け研修を行なう際に必要な、コンテンツづくりとデリバリー方法のポイントを習得していただきます。

- 受講者を分析する
- 外国人材の特性分析と日本語能力
- 講義コンテンツのつくり方
- 外国人材に伝えるべき前提「日本の常識」「日本人の特性」
- 「わかりやすい」と感じさせるための講義構成のポイント
- デリバリーの留意点
- 外国人に伝わりにくい言葉・話し方
- 「わかりやすい」と感じさせるための話し方のポイント
- 場の空気をコントロールするために
- 講義をするうえで必要な「インプット」

ビ 仕事のスピードを高める!

図解による「課題と思考の 整理術」入門セミナー

3/11(水)

図解の本質を理解することで、仕事の処理速度は何倍にも早くなります。効率よく自分の考えをまとめたり、問題を見つけ、コミュニケーション向上のスキルを習得します。

- 「図解」とは何か?
- 目の前の課題を図解で整理する
- ひらめきを図解で整理する
- 伝えたいことを図解で整理する

人 自社の魅力度を向上させ、いい人材に「入社したい」と思わせる

採用力向上セミナー [説明会プレゼンテーション]

1/14(火)

本セミナーで学べるプレゼンテーションスキルを会社説明会で発揮することで、学生や応募者から見た自社の魅力度が向上します。

- 会社説明会について
- 会社説明会で使用するスライドの作り方
- プレゼンテーションスキルが上達する3つのポイント
- 実践演習 (模擬説明会)

ビ 人生100年時代に必要なPDCAサイクルを身につける

実践ワークで学ぶ PDCAトレーニング

3/11(水)

PDCAを回していくための基本的な考え方やノウハウを学びます。そして、ケースから学ぶことで、PDCAの質とスピードを上げます。また、ワークシートを活用し、現在の仕事に適用できるようにします。

- PDCAの基本
- 実ケースから学ぶPDCAマインド
- ケースで学ぶPDCA実践 (個人編) 【演習】
- ①自分自身の働き方改革PDCA
- ②問題解決PDCA
- ワークで学ぶPDCA実践 (チーム編) 【演習】
- ①生産性向上PDCA
- ②企業経営PDCA
- 自分自身のPDCA実践 【演習】

人 面接でいい人材を見抜く、いい人材に「入社したい」と思わせる

採用力向上セミナー [面接官トレーニング]

1/21(火) 3/9(月)

面接の考え方や手法などを座学で学ぶだけではなく、実際にセミナー内で模擬面接ロールプレイングを実施し、すぐに面接現場で使えるようにトレーニングします。

- 面接担当者が持つべき心構え
- 集団(グループ)面接のポイント
- 応募者の能力を見極めるには
- 面接に使える傾聴力と質問力
- 実践演習 (模擬面接)
- 振り返りと質疑応答

ビ 「課題設定力」。それは、「問題解決力」の上流に位置するスキル

ケーススタディで学ぶ 「課題設定力養成セミナー」

3/12(木)

参加者自身が自ら課題を設定できるようになり、問題解決を図れるようになることをねらいとしています。

- 課題設定力とは?
- Step1 問題の明確化
- Step2 原因を分析する
- Step3 課題を設定する

人 今どきの若者の考え方・捉え方を理解する

新入・若手社員の早期退職を防ぐ 職場環境づくりセミナー

1/27(月)

人が違えば見方が変わる。多様な人材がいる中で、本セミナーでは若手社員が退職する理由の原因を、なぜなぜ分析を通して理解します。

- 新入・若手社員を早期退職させないための基本的な考え方
- 新入・若手社員の早期退職を防ぐために ~定着化に向けて~
- 新入・若手社員の早期戦力化に向けて
- 誰もが活躍できる職場環境づくりに向けて

ビ 意思決定に至るプロセスには、会計知識と合理的思考法が重要

意思決定力を強化する 合理的思考法入門セミナー

3/13(金)

決断パターン診断を行い、陥りやすい傾向を解説した後に、意思決定の全体像と思考法のトレーニングを行います。問題解決の方法や、ロジカルシンキング・ラテラルシンキングといった思考法を学ぶとともに、感情コントロールの大切さも学んでいただきます。

- あなたが陥りやすい思考パターン
- 問題解決の出発点
- 筋道立てて物事を考える ロジカルシンキング
- 発想の視点を広げる ラテラルシンキング
- 心の動きを意識する
- 総合演習
- 質疑、まとめ

人 人事の年間業務スケジュールと重要業務の要点をおさえる

人事管理入門セミナー

1/29(水)

人事部門の基本的な業務を、各重要業務のポイントとその背景をコンプライアンス、法律的な視点なども含めて、新任の方にも理解しやすいように解説いたします。

- 人事部門の役割と期待を理解する
- 組織風土改革・モチベーション向上に取り組む
- キャリア開発・人材育成をすすめる
- 多様な雇用・働き方を実現する
- 健康経営・働き方改革を実践する
- 人件費を活用する
- これからの人事部門の変化に備える

人事・人材開発スタッフフォーラム

2020年度「夢工房」第24期

参加者募集中!

会 期 2020年6月~12月の7カ月間
合計研修日数12日間/全8単位(うち合宿4回)

参加対象 人事・人材開発・経営企画部門等、
企業の中で人と組織の課題に携わる
若手・中堅スタッフの方々

【トータルコーディネータ】
花田 光世氏 慶應義塾大学 名誉教授
一般財団法人SFCフォーラム 代表理事

【開催のねらい】

企業の経営環境が著しく変化しグローバル競争が激化していく一方で、国内に目を向けると少子高齢化や人手不足から発生した様々な問題も眼前に迫っています。このような環境下で企業が優位性を獲得するためには戦略的イノベーションが必要とされますが、その第一歩と叫ぶべき「働き方改革」の一端を担う人事部門への期待は毎日に高まっています。

変革を推進し、経営戦略のパートナーとして活躍する人事・人材開発の仕組みは、今後の企業の成長・発展に欠くことのできない要素といえます。また一方で、働く人々の能力と意欲を高める組織風土の醸成も、人事・人材開発の大きな役割です。

本「夢工房」では、このような環境において、近い将来の組織・人事戦略をデザインし、実行できる人材の育成を図り、コーディネーターの問題提起・ゲスト講演・チーム研究等、7カ月間・全8回の熱のこもった研修を進めてまいります。

詳しくは [JMA関西](https://www.jma.or.jp/kansai/) <https://www.jma.or.jp/kansai/>

<p>関西開催 公開セミナー (2020年1月~3月開催) 一覧</p> <p>詳細・お申込みは、https://school.jma.or.jp/</p>	
<p>人 2018年4月より精神障がい者雇用が義務化</p> <p>企業の成長につながる“戦略的”障がい者雇用実務基本セミナー</p> <p>2/5(水)</p> <p>いかに求人し採用をどのように増やすか、自社にどのように定着してもらうか、自社の一員としていかにいきいき働いてもらうか等、いかに障がい者雇用を戦略的に、いかに企業の成長につなげていくかをお伝えします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 障がい者雇用の基礎 企業での取り組み事例 障がい者雇用の進め方 職域開拓のケーススタディ 求人票作成と面接 質疑応答 	<p>秘 「できる秘書の仕事術」を学び、実務に活かす!</p> <p>秘書・アシスタント業務基本セミナー</p> <p>2/7(金)</p> <p>理想の仕事スタイルを学び、お客様からの好感度を上げるビジネスマナー、要件をコンパクトに正確に伝える方法、上司と企業をイメージアップするコミュニケーションを習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 秘書・アシスタントに求められる理想の仕事スタイル 「できる秘書」がやっている5つの心構え 「できる秘書」の段取り術 「できる秘書」のマナー・接遇術 「できる秘書」のコミュニケーション術 「かけがえのない存在」であるために
<p>人 自社人材を「見える化」し、人材配置と育成戦略の基礎を構築する</p> <p>人材マップの作り方と活用セミナー</p> <p>2/12(水)</p> <p>人材マップの基本的考え方と具体的な作り方の基本を学べます。また、人事・人材部門およびライスマネジャーに役立つ「人材マップ」を複数紹介いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 人材マップの考え方 人材マップの作り方 人材マップ活用と留意点 まとめ・質疑 	<p>秘 さらなるスキル向上と視座を高める</p> <p>秘書業務アドバンスセミナー</p> <p>2/21(金)</p> <p>企業における秘書部門の位置付け、秘書の役割を再認識することにより、仕事の中における判断力を高めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 秘書業務について改めて振り返る～秘書に必要な能力とは?～ 秘書としてのコミュニケーションスキルを高める 日常業務における考え方・進め方をブラッシュアップする まとめ ～能力とキャリアをより向上させるために～
<p>人 新人の帰属意識を高める、やる気を引き出す</p> <p>「新入社員の教育・研修」担当者の直前トレーニング</p> <p>2/17(月) 3/10(火)</p> <p>新入社員の教育・研修担当者に「安心感をつくるスキル」をマスターしていただき、新入社員の受け入れ準備を整えていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション 新人と信頼関係を築くラポール形成をするメソッド 新人に安心感を与える共感を創造するメソッド 新人の帰属意識を高める承認力を強化するメソッド 職場で実践するメソッドの習得のための計画づくり 	<p>管 傾聴力と質問力を強化して、顧客の本音とニーズを引き出す</p> <p>ロールプレイで学ぶ 営業力養成セミナー [ヒアリングスキル編]</p> <p>2/17(月)</p> <p>営業パーソンのヒアリングスキルの核となる「傾聴力」と「質問力」を高め、提案の質を上げ、参加者の営業力を強化します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 顧客満足度の高い提案型営業の基本を理解する 顧客に寄り添う営業スタイルを理解する 顧客の興味を喚起させるスキル ヒアリングスキルを強化する 顧客ニーズを正確に把握する 効果的なプレゼンテーションにつなげるために
<p>人 外国人材を活用し、活躍できる職場づくりを目指す</p> <p>外国人材雇用と受入れ方セミナー</p> <p>2/25(火)</p> <p>外国人材の活用に関して、日本人の場合との違いを理解し、彼らを適切かつ効果的に受け入れるための、知識やノウハウを習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人材活用の現状と今後の見込み 雇用に関する注意点 望ましい受入れ体制づくり 日本人との違いに関する基礎知識 	<p>管 商談の場での「伝える技術」を身に付ける</p> <p>ロールプレイで学ぶ 営業力養成セミナー [プレゼンスキル編]</p> <p>3/11(水)</p> <p>プレゼンテーションの3要素や話の内容を魅力的に加工するテクニック、効果的なメッセージの伝え方などを理解していただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションとは何かを理解する プレゼンテーションが上達する3つのポイントを知る プレゼンテーションの3要素と技術を理解する プレゼンテーションのチェックポイント プレゼンテーションを作成する
<p>人 2日間の実践指導により、社内研修の効果を高める</p> <p>社内研修インストラクター入門セミナー</p> <p>3/2(月)~3/3(火)</p> <p>社内研修のインストラクター、講師役の方に使命・役割と心構えから必要な基本スキルを2日間で効果的に身につけていただくことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> インストラクターの基本スキル 研修効果を高めるための準備 研修トラブル対策 今後のスキルアップに向けて 	<p>事 潜在ニーズに基づく独自価値の創造に向けて</p> <p>BtoBマーケティング基礎セミナー</p> <p>1/15(水)~1/16(木)</p> <p>BtoBマーケティングの普遍的な知識を学び、業務の流れを体系立てて理解し、これから必要となるBtoBビジネスのマーケティングの考え方を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> マーケティングの必要性 BtoBマーケティングとBtoC(消費者)マーケティングとの違いと共通点 市場調査 競合分析/自社分析 新用途発見 BtoBのマーケティング戦略とは 製品価値創造の戦略 市場開発の戦略 2日間の振り返り
<p>人 現場のニーズをつかんで、効果的な研修設計と効果測定手法を身につける</p> <p>インストラクショナルデザインによる研修設計と効果測定基礎セミナー</p> <p>3/5(木)</p> <p>インストラクショナルデザインの理論を活用し、研修の効果を測るために必要な情報、評価の指標、測定方法について学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修の成果とインストラクショナルデザイン 研修ニーズ分析 学習目標の設定と学習領域 研修効果測定のモデルとプロセス 効果的な研修の条件と設計ポイント 	<p>事 高付加価値商品の創出のための仕組みづくりを習得!</p> <p>情報収集力・商品企画力強化セミナー [基礎編]</p> <p>2/19(水)~2/20(木)</p> <p>商品開発のプロセス・事業環境認識・市場セグメンテーション・競合分析/技術トレンド分析等を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 商品開発のプロセス 情報収集の位置づけ 市場セグメンテーション/顧客情報収集・分析 競合状況/技術トレンド分析 知財情報収集・分析 市場顧客への提案キーワード 商品コンセプトの設定と構造化 ニーズ・機能変換 商品企画書(仮想カタログ)まとめ 継続的に高付加価値の商品を創出する仕組みづくり 事業環境認識 顧客情報収集・分析 技術トレンド分析 新商品の分類

日本人と同じ新入社員研修で、本当に理解できていますか?

外国籍・帰国子女社員のための 日本企業で求められるビジネスマナー入門セミナー

日本で働くための心構えとビジネススキルの基本

開催日時 2020年 4月22日(水) 2020年10月19日(月) 各回とも 10:00~17:00

会場 日本能率協会 関西事務所 研修室 (大阪市北区・梅田)

対象 ・外国籍や帰国子女の新入社員の方 ・日本で働きはじめて日の浅い方
 ・日本のビジネス習慣を身につけたい方 ※受講には、N2(日本語能力試験2級)以上の日本語能力が必要です。

ポイント

- ① **日本独自の社会慣習やルールを理解**
 外国籍社員が疑問を持ちやすい日本人の思考や労働慣行の独自性を、ディスカッションを交えながら多面的に解説。働くうえでのギャップや違和感を軽減します。
- ② **日本企業で最低限必要なビジネススキルの習得**
 経産省が提唱する「外国人新入社員向け研修で必要な内容」を踏まえたプログラムで、日本で働くうえでのベースとなるビジネススキルと社会人基礎力を習得できます。
- ③ **ダイバーシティ時代の異文化理解**
 参加者同士の交流や意見交換の時間を多く設け、国ごとに特性に違いがあることを理解し、価値観の異なる相手を知る異文化受容力を身につけてもらいます。

プログラム

- ① 日本社会の特性を理解する
 - ① 日本の経済・産業の特性
 - ② 日本社会のルール
- ② 日本人の働き方とビジネス慣行を理解する
 - ① 日本人の就業観
 - ② タイムマネジメント
 - ③ チームで働くスタイル
 - ④ 上司や同僚とのつきあい方
- ③ 日本で成功するためのコミュニケーション
 - ① 日本人の不思議
 - ② 独自のコミュニケーション法
- ④ 日本で成功するためのビジネスマナー
 - ① 日本のビジネスマナーの基本
 - ② 望ましい伝達手段
- ⑤ まとめ・質疑応答

無料説明会のご案内

外国籍社員が活躍するための **教育体系・研修プログラム説明会**

名古屋開催

企業における外国籍社員は更なる増加が見込まれている中、外国籍社員の早期離職や低い定着率などが表すように、企業の受入れ態勢づくりや制度設計、日本人マネジメント層の意識改革には多くの課題があります。本説明会では、外国籍社員が定着し、活躍するために必要な「教育体系・研修プログラム」を中心にお伝えします。そして、研修企画担当者や外国籍社員の教育担当者の方にお役立ていただける研修・サービスを紹介いたします。

日時: 2020年 2月10日(月) 13時30分~16時00分
会場: 日本能率協会 中部事務所 研修室(名古屋市中区名駅)
対象: 人事部・人材開発部門の研修企画ご担当の方
 外国籍社員の教育・育成ご担当の方
 組織開発部門等でダイバーシティ担当の方

内容

- ・外国籍社員が活躍する職場とは
- ・外国人材に必要な教育体系とキャリアパス
- ・外国籍社員向けの研修プログラム
- ・日本人社員向けの異文化理解プログラム
- ・個別相談 (15:30~16:00)

講師: 一般社団法人キャリアマネジメント研究所 代表理事 千葉 祐大 氏

※企業内研修の企画・実施に携わる方向けの説明会です。個人の方、同業他社と小会が判断する方からのお申込みはお断りする場合がございます。

申込・詳細は>>> [JMA中部](https://jma-chubu.com/) 検索 <https://jma-chubu.com/>

日本最大級の優良マーケティングケースの事例講演会

第56回 **2020 マーケティング総合大会**

会期 2020年 3月10日(火)▶13日(金) **会場** 東京コンファレンスセンター 品川

OPENING SESSION
 2020年3月10日(火) 10:00~12:30

サントリー食品
 インターナショナル
 代表取締役社長 小郷 三朗 氏

芸人・絵本作家
 西野 亮 氏

関西開催 公開セミナー（2020年1月～3月開催）一覧

詳細・お申込みは、<https://school.jma.or.jp/>

開 若手・中堅技術者がおさえておくべき知識・スキルを学ぶ

タグチメソッドの基礎理解

1/20(月)

タグチメソッドの基本概念を理解し、適用方法についての理解を深めることを中心に置いています。数式の成り立ちなどは他に譲り、職場の中での活用方法を考えていただけるよう、わかりやすく丁寧に解説していきます。

- 市場で起きている品質問題と企業の対応
- 品質問題への対処方法を理解する
- タグチメソッドとパラメーター設計の基本
- パラメーター設計の手順【実習】
- 職場への適用の考え方
- まとめ、Q&A

開 実務に活かす機械設計の基本を学ぶ

機械設計ベーシックセミナー

1/22(水)～1/23(木)

実務に直結した基本知識に絞り込んで解説します。機械設備を開発する狙いや、標準化による設計効率の向上策を紹介いたします。

- 設備の必要性を考える
- 機構の基本と位置決め
- アクチュエータ(動力源)
- 動力の伝達機構と機械要素
- 材料の性質と選択法
- 機械加工法とコストダウン設計
- センサとサーケンス制御
- 機械の品質と標準化

開 若手技術者に求められる計画立案・業務遂行力を強化する

若手技術者レベルアップのためのセルフマネジメント研修

1/30(木)

「見える管理」「出る管理」を基本として、効率的な仕事の進め方を学びます。目先の日常業務に忙殺され、ステップアップのきっかけをつかみたい若手技術者におすすめです。

- 計画立案・遂行力強化に向けたセルフマネジメントの必要性
- 実習 1【個人ワーク】
- 計画立案・遂行力強化の基本的な考え方
- 計画立案・遂行力強化のための課題ばらし
- 中小日程計画立案・運用の進め方
- 実習 2【グループワーク】
- 日程計画GAPの対策方法

開 設計品質の悩みを解決します

設計品質向上基礎セミナー

1/31(金)

手戻りとなって後工程に大きな影響を及ぼす設計品質問題。設計計画の立て方、設計品質管理の進め方を参加者全員で考えます。

- 設計品質に関する一般的な問題点
- 設計品質向上の基本的な考え方
- 再発防止に向けた基本手法
- 未然防止に向けた基本手法
- その他の設計品質手法

開 確実に成果をうむ

実験の考え方と記録・実験ノートの取り方

2/4(火)

確実に結果を成果へと昇華させる開発を実現するために必要な知識を、記録に重点を置いて詳細に解説します。

- イントロダクション
- 実験ノート
- 実験の基本と心得と実験ノート
- 実験計画
- 研究開発のための思考
- コミュニケーションと情報発信
- 仮説思考による研究開発と問題解決

開 問題の未然防止活動を推進させよう

DR/DRBFM実践研修

2/7(金)

事前に問題を把握し、未然防止ができるよう、DRやDRBFMの具体的な実践手法について学びます。

- 設計の課題と他部門から見た設計課題
- 【演習】～設計起因の品質問題抽出～
- 設計開発プロセスのあるべき姿
- 設計品質向上策
- DR実践
- DRBFM実践
- 【演習】～DRBFMを実践しよう～

開 ◆技術者の働き方改革◆ 結論を導き、行動へつなげる

技術者のための効果的な会議の準備と進め方

2/17(月)

「会議の本質を理解する」を基本として、あるべき正しい会議というものを詳しく、わかりやすく解説します。技術者を対象としていますので、技術ミーティング特有の課題とその解決法を習得できます。

- 会議の実態と課題
- 会議の基本、準備、資料作成
- 会議テクニック(ファシリテーション)
- 技術ミーティング
- 演習
- まとめ

開 設計品質向上基礎セミナー<実践編>

FMEA・DRBFMの本質的理解と実践法

3/2(月)

企業の皆様がどこでつまずくのかを丁寧に紐解き、職場で実践する方法を一緒に考えていきます。

- 設計品質の問題と改善に向けた着眼
- 未然防止とは
- 未然防止実現のための手法
- 職場での実践ポイント

開 アメリカ化学会(ACS)スタイルガイドを指針とした

「技術英文の書き方」講座

3/5(木)

医療分野・化学分野において報告書や論文を英語で書く方におすすめです。業務に直結した例文を同じ業種の受講者と学ぶので、ポイントがつかみやすいプログラムです。

- シンプルな英語の基本を化学・製薬向け例文で学ぶ
- アメリカ化学会のライティング指針
- 実践(メールで依頼する、報告書・論文で知見を報告する)

開 暗黙知となっている実験技術の継承の具体的な方法

実験技術の可視化と技術継承セミナー

3/9(月)

実験技術の技術継承における本質を理解し、発展的成長へつなげるための戦略を学びます。

- 技術継承と暗黙知
- 実験技術継承の目的、課題
- 継承を成功させる戦略
- 実験技術継承の実際
- 技術(ナレッジ)の可視化・情報化
- 情報の評価と解析
- 技術継承の方法(伝え方と教え方)
- 育成と継承

開 若手・中堅技術者におすすめ

研究開発を行うための論理的考え方と進め方

3/16(月)

実験量ばかり多くて成果に結びつかない、データの取捨選択ができない等でお悩みの研究者・技術者の方向けに、効率的に確実に目的を達成できる考え方と具体的方法を解説します。

- 目的志向でゴール設定し、確実に目標達成する
- 仮説思考でロジックを構築する論理思考力
- 埋もれた情報を掘り起こす
- 熱い思い(Passion)と冷徹な判断力を兼ね備えた技術者となる
- 結果を結論に加工して成果に結びつける

生 新製品の競争力最大化を目指す

設計前にコストを創り込む原価企画

1/16(木)～1/17(金)

原価企画活動の展開プロセスを講義、事例、演習を交えながら進めます。

- 開発設計段階のコストダウン余地を追求
- 感性機能を取入れコストダウンを実現するVE
- 省人化には優先度と限度がある
- 世界の発明原理TRIZを使ったコストダウン
- モジュール化で開発費と間接費をコストダウン
- 効率的なコストダウンを実現

生 自動化依存からリーン生産の実現に向けて

人と機械・設備の最適組合せ実現プログラム

1/21(火)～1/22(水)

4つの生産要素を中心に最適な組合せを計画・推進・意思決定できるよう徹底指導します。

- 人と設備特性を生かして組合わせる
- 人からデータで伝えるモノ作り
- 省人化には優先度と限度がある
- 人は多機能、設備は単機能
- 設備能力を最大限発揮するライン
- 補助機能は工程のつなぎ方で決まる

生 若手社員の3つの基本能力を高める

改善意識と仕事力アップセミナー

1/23(木)

ゲーム感覚を取り入れて「改善意識」を高め、仕事力に必要な基本スキルを演習やグループ研究をとおして習得していただけます。

- ゲーム感覚で改善意識を高める【演習・グループ研究】
- 仕事の計画と段取り力をつける【グループ研究】
- ロジカル「報・連・相」をしっかりとやろう【演習・実習】
- 研修のまとめとアクションプラン

生 注文数変動、短納期要求に対応し競争力のある生産の実現!!

リーン生産方式で生産性を高める7つのポイントセミナー

1/24(金)

多品種少量、短納期対応、受注生産化でも、本来かんばり方式が持っているムダのない生産を実現させ環境変化に柔軟に対応できるものづくり現場の品質向上と生産性を高める改善を実現させます。

- 生産性・品質が高まらない理由
- 正しく理解しよう
- 基本をおさらい
- 効果を出すために自分たちのやり方を変えるべき7つのポイント

生 演習とグループ実習でスキル向上をはかる! 職場の問題解決に適用して、効率の良い、働きやすい職場をつくる!

「なぜなぜ分析」実践セミナー

1/28(火) 3/17(火)

原因追究において論理的に考える際のポイントをわかりやすく解説します。

- 今、求められる「ものごとをうまく整理する力」【演習】
- 「なぜなぜ5回」の取組み方【演習】
- 事例研究～実際のケースで行う～【グループ実習】

生 効率よくモノをつくるための手法を演習で学ぶ

ものづくり現場リーダー・新任管理者のためのIE基礎入門コース

1/28(火)～1/29(水)

QCDCを製造品質・製造原価・生産期間と捉える意味を理解し、演習を通じて実践で活かせる手法を体験します。

- 効率よくモノづくりを行う視点
- ムダを見つける視点
- 動作のムダを省く【動作分析】
- 理想の生産ラインを考える【工程分析】
- モノの流し方を考える【工程分析】
- 設備の稼働率を向上させる
- 問題解決のポイントは原因分析

生 生産性の高い職場を実現する

業務改善スキル強化セミナー

2/3(月)～2/4(火)

職場で即実践するためのノウハウを身につけ、業務分析のやり方、着眼点をしっかり学びます。

- 仕事の基本能力をレベルアップする
- 業務改善の進め方と改善例
- 時間を上手に活用し段取りよく進める
- フローチャートによる「見える化」「標準化」
- ビジネス思考力を強化する

2020 若手技術者 強い挑戦意欲と使命感・事業マインドを持った技術者の育成

第30期 若手技術者道場

会 期：〈第30期〉2020年9月～2021年2月(全13日間)

参加対象：・20代後半から30代後半の技術者の方々(入社5年～15年程度)

- ・研究、開発、設計部門、生産・品質他、技術に関わる業務を担当するの方々
- ・事務系職種で、技術系部門・業務と関連性の高い部門・業務の若手社員の方々(業種は問いません)

開催場所：日本能率協会 研修室(大阪市北区) クロス・ウェーブ梅田(大阪市北区) ほか

<p>関西開催 公開セミナー (2020年1月~3月開催) 一覧</p> <p>詳細・お申込みは、https://school.jma.or.jp/</p>	
<p>生 「どう選ぶのか?」、「なぜ選ばれたのか?」をやさしく学ぶ</p> <p>加工材料 基本知識習得セミナー</p> <p>2/4(火)</p> <p>材料選定の具体的な進め方を、「なぜその材料が選ばれたのか」がわかる知識を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 材料知識の全体像 ■ 材料の性質と機械的性質 ■ 物理的性質と化学的性質 ■ 鉄鋼材料・非鉄金属材料・非金属材料 ■ 熱処理 ■ 材料選定の具体的な手順 	<p>生 リスクアセスメントの考え方・手法を学びこれまでとは違う観点での対策視点を知る</p> <p>労働安全管理セミナー 課題解決改善実施セミナー</p> <p>2/21(金)</p> <p>リスク対策表を作って終わっていませんか? 改善実施をするためリスクの捉え方をヒューマンエラーの切り口で習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ヒューマンエラーからみた安全リスク ■ ヒューマンエラーリスクを抽出してみる ■ リスクアセスメントの考え方・手法を学ぶ ■ リスクアセスメントを実施してみる
<p>生 ~仕事が楽しくなる~</p> <p>現場のための 楽楽5S実践研修</p> <p>2/5(水)</p> <p>5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)は、仕事をうまく進めるための基本中のキホンです。若手社員の段階からしっかりと習得をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 5Sの意味を理解しよう【実験】 ■ モノや道具の整理・整頓【演習】【G研究】 ■ 情報や文書の整理・整頓【ゲーム】【G研究】【演習】 ■ 連合作業分析と改善演習【G研究】 ■ 私のアクションプラン 	<p>生 違反行為・事件の解析をし原因究明・防止策につなげる</p> <p>コンプライアンス違反の 予知・予防法探求セミナー</p> <p>3/3(火)</p> <p>実践的、効果的な活用法について講義と演習を通して予知・予防法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 企業活動の在り方とCSR対策 ■ コンプライアンス違反事例の解析 ■ 不正行為の芽を摘み撲滅を探る ■ 高信頼「企業体質・文化」の醸成
<p>生 ~要るときに要るモノが要るだけ供給できる仕組みづくり~</p> <p>生産管理と 在庫・仕掛品削減セミナー</p> <p>2/12(水)</p> <p>ものづくりの基本である生産管理の仕組みを理解し、成果のあがる改善活動のポイントをつかみます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 販売・生産管理と在庫管理【演習】 ■ 適正在庫と部品管理【演習】 ■ 発注方式のタイプと仕組化【演習】 ■ 部品供給と仕掛品の削減【グループ研究】 ■ SCMと全体最適化 	<p>生 徹底的なムダ排除で、原価低減に必要な「ムリ・ムダ・ムラ」の一掃</p> <p>演習でわかりやすく学ぶ IE基礎実践セミナー</p> <p>3/5(木)~3/6(金)</p> <p>仕事を観察・分析し、問題点を見つけて、メンバーの知恵をうまく活用しつつ改善する力がつきます。IE手法で生産性の高い職場を実現しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 工程分析と改善演習【改善実習】 ■ 動作分析と改善演習【グループ演習】 ■ 連合作業分析と改善演習【改善実習】 ■ ワークサンプリングによるロスの大さの把握【分析演習】 ■ ライン作業の分析と改善演習 ■ 段取り替え分析と改善演習【改善演習】
<p>生 原価計算の仕組みを理解して、損得勘定ができるようになり!</p> <p>コスト意識を高める 損得計算入門コース</p> <p>2/13(木)</p> <p>数字に苦手意識のある方も理解しやすく、楽しく学べる構成になっています。コスト改善のスキルアップと業績貢献に役立てることができるビジネスパーソンの必須のコースです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ なぜ「原価計算」をするのか【演習】 ■ 原価計算の3要素 ■ 「損益分岐点」とはどのようなものか ■ ケースで学ぶ「損得計算」 ■ 身近な例の損得計算 ■ 付加価値と内作・外注の判断 ■ 安い新規の受注を断るべきか ■ 不良損失の損得計算 	<p>生 強いものづくり・ひとづくりを実現する!</p> <p>リーダーシップ能力育成セミナー</p> <p>3/10(火)~3/11(水)</p> <p>組織のリーダーに求められる、リーダーシップ能力・仕事の計画と管理力・コミュニケーションと動機づけ・問題解決と指導スキルなどの基本を習得します。「職場をもっと良くしたい」「リーダーを任せられ戸惑っている」方は、ぜひご参加ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ リーダーの役割とリーダーシップ【ディスカッション】【G研究】 ■ 仕事の計画と管理力をつける【G研究】 ■ 活き活きとした職場づくり【G研究】 ■ 職場の問題解決力を磨く【G研究】 ■ 指導スキルを高める【ロールプレイング】【G研究】 ■ 研修まとめとアクションプランの作成
<p>生 “人に優しい” 工程設計の実現 労働安全衛生管理の質向上と生産性向上を図る</p> <p>生産ラインの 人間工学アプローチ</p> <p>2/18(火)</p> <p>エルゴノミクスの基本を学び、実際の工程設計や作業改善に活用できるようになることを目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ エルゴノミクスとは ■ エルゴノミクスの応用と作業設計 ■ エルゴノミクス分析 ■ 身体負担低減の改善手法 	<p>生 生産性を高め効率的な職場を実現する</p> <p>IEテクニカルコース(ITC)</p> <p>3/17(火)~3/19(木)</p> <p>3日間でご参加いただくことでIEの基礎を通り身につけることができます。また、今話題となっているIoTについても具体的な事例を用いて解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 工場の役割とIE・生産性の基礎 ~IoTの基本と活用事例 ■ 人主体の作業現場におけるIE実践 ~IoT適用事例 ■ 生産システムへの適用 ~IoT適用事例
<p>生 モノづくりの全体像を俯瞰するゲームでQCDSを高める役割を認識する</p> <p>改善活動の役割認識と 推進力養成セミナー</p> <p>2/18(火)</p> <p>設計~購買~製造~販売のプロセスを理解し、QCDSを高め、現場改善の推進力があがるよう演習を通じて学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ モノづくりを理解する ■ 設計~購買~製造~販売のプロセス ■ 直接部門が抱える課題 ■ 製造サポート部門の役割 ■ ムダ排除のためにできること ■ モノづくりシミュレーション【演習】 ■ ~モノづくりのフレームワークを俯瞰する~ 	<p>購 「ここからしか買えない」状況にどう対策するか?!</p> <p>シングルソース攻略セミナー</p> <p>1/24(金)</p> <p>さまざまな購入対象品で進む「独占化」「寡占化」の現実を伝えるとともに具体的な対処法をお伝えします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 今、なぜ「シングルソース」に対処しなければならないか ■ シングルソース攻略【ケーススタディー】 ■ シングルソースサプライヤー攻略に必要なセオリー
<p>生 不良・トラブルが再発して困っていませんか</p> <p>不良・トラブル 撲滅入門セミナー</p> <p>2/19(水)</p> <p>不良・トラブル対策で再発の要因を見直し、成果に結びつけるやり方を、演習やグループ研究で習得していただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 一緒に考えよう! ■ 不良・トラブルを発生させない仕事のやり方 ■ 不良対策のスキルアップ ■ 事例研究 ~事例で「なぜなぜ分析」をやってみよう~ ■ 研修まとめとアクションプラン 	<p>購 下請法上の特徴的課題の実例と遵守ポイントの解説</p> <p>下請法の理解と 事例対策セミナー</p> <p>1/31(金)</p> <p>下請取引における課題事例を交えて実務における具体的対応方法を解説いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 購買部門におけるコンプライアンス活動の枠組み ■ 下請法の理解と遵守体制づくりの実践 ■ 「下請取引関係法令」運用基準の改正内容と対応のポイント ■ 調達業務と契約(下請法との関連)
<p>生 自社の労働安全管理における課題認識する</p> <p>労働安全管理セミナー 課題認識ワークショップ</p> <p>2/20(木)</p> <p>今の時代の「労働安全管理は何か?」取り組むべき課題の解決方法を習得します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 労働安全管理の基本を知る ■ 自社の労働安全管理の実態を自己評価 ■ 自己評価結果と各社の取り組み・活動の共有 ■ 自社の労働安全管理の課題まとめ 	<p>購 関係部門を巻き込んで成果を上げる“協働チーム”のつくり方</p> <p>社内リーダーシップ強化セミナー</p> <p>2/12(水)</p> <p>関係部門との打ち合わせや調整会議等においてリーダーシップを発揮するために欠かせないコミュニケーションスキル等を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 調達・購買マネジャーに期待される役割とは? ■ “社内リーダーシップ”を高める“5つの力”とは? ■ 調達・購買マネジャーの仕事の質は、“情報の質”で決まる ■ 社内意思決定プロセスへの理解度が、意思決定力に直結する ■ プロジェクトの推進力は、“応援しようという気持ち”から生まれる ■ 関係部門と“第三の案”を創造して、リーダーシップを発揮する ■ 部下に仕事を任せられるリーダーになって役割を全うする

2020ものづくり総合大会

日時 2020年2月18日(火)~20日(木) 場所 東京コンファレンスセンター・品川

オープニングセッション 2月18日(火)



コマツ
特別顧問
野路 國夫氏



コニカミノルタ
取締役会議長
松崎 正年氏



TDK
代表取締役社長
石黒 成直氏

第38回 第一線監督者の集い:名古屋

会期 2020年1月16日(木)~17日(金)

会場 愛知県産業労働センター(ウイングあいち) 大ホール(名古屋駅前)

- 【大会構成】
- (1) 特別講演
 - (2) 第一線監督者発表会
 - (3) 優秀事例発表表彰式

第一線監督者は、“現場の経営者”である!

『第一線監督者の集い』は、1982年(昭和57年)当時の日本能率協会中部地域評議員会・議長である故・大野耐一氏(当時 豊田紡織(株)相談役)のご尽力を得て、第1回目を名古屋で開催いたしました。以来36年間にわたり、各社で活躍される第一線監督者の方々による職場活動事例の発表と情報交流の場として毎年1月に実施しています。

<p>関西開催 公開セミナー（2020年1月～3月開催）一覧</p> <p style="text-align: right;">詳細・お申込みは、https://school.jma.or.jp/</p>	
<p>購 コスト最適化の“まとめ役”になる</p> <p>社内コミュニケーション力強化セミナー</p> <p>2/13(木)</p> <p>社内の関係部門との協力関係を築き、調達部門本来の役割を果たすために欠かせない、社内コミュニケーション力強化に必要な知識を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 調達・購買部門に期待される役割とは？ ■ 社内コミュニケーション力を高める“5つの力”とは？ ■ コミュニケーションの第一歩は“会社を知ること”から ■ 対話力を高め、関係部門との距離を縮める ■ 協力関係は、“応援しようという気持ち”から生まれる ■ プレない軸を持ち、相手に安心感を与える ■ コツコツ続けることが信頼関係構築の近道 	<p>購 調達業務の基礎が1日でよくわかる</p> <p>調達基礎力向上セミナー</p> <p>2/25(火)</p> <p>調達・購買部門の役割から、バイヤーに求められる広範囲な知識のうち基礎力として身につけるべき内容を俯瞰してご説明します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 調達・購買の基本 ■ 調達・購買業務の基礎 ■ コスト削減の基礎 ■ 【応用編】調達・購買に必要な知識
<p>購 Win-Win連携協調取引を推進できる</p> <p>サプライヤー評価システム策定セミナー</p> <p>2/18(火)</p> <p>サプライヤーと真のパートナーシップを構築するための「サプライヤー評価基準」を習得していただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 利益を創出する購買力とは何か ■ 購買部門の中核能力 ■ サプライヤーとのパートナーシップ ■ サプライヤー評価システム ■ サプライヤー評価項目選定、例題演習 	<p>購 調達部門に求められるCSR調達の最新事情を学ぶ</p> <p>CSR/持続可能な調達を実現させるサプライヤマネジメント</p> <p>2/28(金)</p> <p>調達部門に欠かせないサプライヤをCSR/持続可能な調達の観点でどのようにマネジメントし、実践していくかを学びます。CSR/持続可能な調達の視点・重要ポイントは年々変わっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ CSR/持続可能な調達とはなにか ■ 必要な基礎的条件とサプライヤマネジメントの関連性 ■ 失われた事例と、サプライヤ管理のポイント ■ 実践に必要な調達購買体制
<p>購 単なる値下げ交渉から脱し、原価目標・コストダウン目標実現の解決策を導き出すための取組方法を学ぶ</p> <p>開発購買を成功に導く技談実践セミナー</p> <p>2/19(水)</p> <p>駆け引き重視の「値下げ交渉」から、技術をベースに解決へ導く知恵を活かす「技談」とするための知識を具体策と手順を演習を交えて解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 開発購買のあり方 ■ 技談の取組み ■ コストダウンの推進力を高める ■ 演習・ディスカッション ■ 開発購買の課題と対策 	<p>購 バイヤー自らコスト削減のネタを探す</p> <p>コスト削減の基本と見積り査定入門セミナー</p> <p>3/4(水)</p> <p>購買・調達担当者の基本かつメイン業務である見積り査定や原価計算の手法を、原価の仕組みや管理会計の基礎から学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 調達・購買部門の役割 ■ コスト削減のプロセス ■ コスト削減手法・コスト査定手法 ■ コスト分析手法 ■ サプライヤ収益構造 ■ 長期戦略設定
<p>JMA公開セミナー 総合ガイド 2020年度版</p> <p>JMAが2020年度に開催するセミナーをまとめた「JMA公開セミナー総合ガイド(2020年度版)」もご紹介します。ご希望の方には無料でお送りしますので、下記までご連絡ください。</p> <p>件名に「公開セミナー総合ガイド希望」と明記の上、希望部数、氏名、会社(団体)名、部署・役職、送付先住所、電話番号を、FAXあるいは、E-mailにてお送りください。</p> <p>FAX: 06-4797-2051 E-mail: jma-kansai@jma.or.jp</p> 	
<p>お申込・詳細は、ホームページまで</p> <p>セミナーへのご参加の場合は、JMAマネジメントスクールのホームページよりお申し込みください。また、プログラム詳細や参加料、4月以降の開催日程はホームページでご確認いただけます。</p> <p>参加申込先</p> <p>JMAマネジメントスクール 一般社団法人日本能率協会 FAX: 03 (3434) 5505 TEL: 03 (3434) 6271 E-mail: seminar@jma.or.jp 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 (受付時間) 月～金曜日 9:00～17:00 (ただし祝日を除く)</p> <p>詳しくは JMAマネジメントスクール <input type="text" value="検索"/></p> <p>講師派遣の問い合わせ先</p> <p>各研修は、各社に講師を派遣して社内研修として開催できます。研修プログラムは、各社の希望に合わせてカスタマイズしますので、社内研修をご検討の方はお気軽にお問い合わせください。</p> <p>お問合せ：関西事務所 TEL: 06 (4797) 2050</p>	

セミナー紹介 教育・研修担当者におすすめ

研修の効果を高めるために

2日間の実践指導により、社内研修の効果を高める

社内研修インストラクター入門セミナー

会期：2020年3月2日(月)～3日(火)

現場のニーズをつかんで、効果的な研修設計と効果測定手法を身につける

インストラクショナルデザインによる研修設計と効果測定基礎セミナー

会期：2020年3月5日(木)

新入社員を担当される方に

“いまどき”の新入社員世代の状況を踏まえ、自社にあったプログラムを立案し実施する

新入社員研修の設計と進め方・教え方セミナー

会期：2020年1月9日(木)～10日(金)

「安心感をつくるスキル」をマスターし、新人の帰属意識を高める、やる気を引き出す

「新入社員の教育・研修」担当者の直前トレーニング

会期：2020年2月17日(月)
2020年3月10日(火)

外国籍社員を担当される方に

日本人と同じ内容・説明で、理解できていますか？

外国籍社員に対する研修の進め方・伝え方セミナー

会期：2020年1月14日(火)

外国籍社員を指導し、マネジメントする方にダイバーシティ時代の異文化マネジメント

外国籍メンバーに対するコミュニケーション向上セミナー

会期：2020年2月26日(水)

事務局通信

最近、「働きがい」や「従業員エンゲージメント」に注目が集まっております。2019年に、このテーマでの無料説明会を大阪・広島・福岡で開催したところ、予想を上回る人数のご参加をいただきました。小会では、組織活性化につながる個別サービスもご提供しておりますので、ぜひお問合せください。

お問合せ先

一般社団法人 日本能率協会 経営・人材革新センター 関西事務所

〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー 19階

TEL: 06-4797-2050 FAX: 06-4797-2051

URL: <https://www.jma.or.jp/kansai>